

3月19日 京都産業大学経営学部ソーシャルビジネス学科の大室悦賀氏の講演報告

まちづくり ラウンドテーブル ON 石狩



大室氏によるコミュニティビジネス、ソーシャルビジネスについてご講演を頂きました。市民活動、社会的課題の解決になぜビジネスを活用するのかについて①ビジネスを用いる事で持続的な組織運営が可能になる事②お金を通して市民への認知、普及、そして参加への道筋になる事③ビジネス形態など手法を工夫できる事をあげられました。しかし、これらにも課題があり、地域によって人口が少ないため人材など資源が限られ、その少ない資源が複数の組織をつくることで力が分散化し、新規事業を立ち上げる事に困難が伴うようになると話されました。そして、ビジネスとは効率性を追求するには適しているが、社会的ミッションの追求がおろそかになりがちだとも述べられました。また、具体事例として滋賀県野洲市の「すまいる市」と

私たちの隣町、当別町の「当別コミュニティバス」を大きく取り上げていました。「すまいる市」は地域通貨を活用し、市役所、NPO、地域のお店や農家など多くの人が参加。収益を太陽光発電の建設にあて、その電力を売る事でさらに利益を出し「すまいる市」の発展へとつなげている。特に、電力売買による利益を見込んでの参加企業間での他ではない動きが見られること。また、「当別コミュニティバス」は廃棄天ぷら油を用いる事で冬でも100%廃棄油での運営可能であり、地域の住民が廃棄油を持ち寄る事で、自分たちでバスを支えていると言う自信を持つことができていると述べられました。今までは行政が主体になって行っていたので、地域に根付かず断絶的であった。今後は、新しい結びつきがぜひとも必要で、地域の人だけでなく、企業も参加、融合して、経験を共有できるようにする事が、成功へとつながると述べられました。



テーブルコーナーの利用について

ミーティングコーナー（ぽぽらーと内の各テーブル）は、「うち合せ」や「印刷物の作業場」、「読書」など、各団体や個人の活動にご自由にお使い下さい。時折、混雑する場合がありますが、皆さんで席を譲り合いお使いください。なお、うち合せ時間は2時間程度が目安となっています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします



ぽぽらーと開館時間

10時～18時
図書コーナーは17時まで
(日曜は16時まで)
休館日 月曜(祝日の場合は翌平日)

臨時休館のお知らせ

5月4日(月)
5月5・6日は通常通り開館してます